



徳島県看護連盟だより

第36号

令和5年9月30日

徳島県看護連盟

〒770-0801

徳島市上助任町三本松375-5

青藍コーポ301号室

TEL 088-634-3297

FAX 088-634-3298

編集責任者 岩藤のり子

印刷 徳島県教育印刷株

ベッドサイドに
行く時間が
もっとほしい！



余裕をもって
仕事したい!!

届けよう看護の声を！

私たちの未来へ

患者様と
ゆっくり
話がしたい！

現場の声を聞かせてください



8
月
末
現
在

2023年度
会員数
735名



現場の声！



LINE
∞[アンフィニ]



日本看護連盟
Facebook

目 次

ご挨拶	2	石田昌宏議員の紹介	8
2023年度役員・支部長の紹介	4、5	2023年度徳島県看護連盟活動計画	9
2023年度日本看護連盟通常総会	6	今後のイベント・研修予定	10
2023年度全国青年部代表者ミーティング	7	要望書	10
2023年度徳島県看護連盟通常総会	7	研修会報告	11

ご挨拶



徳島県看護連盟
会長
岩藤のり子

会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。
日頃は、連盟活動へのご理解・ご支援・ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

看護の現場を震撼させたコロナ感染症もようやく5類に引き下げられました。しかし看護職にとって油断できない状況は、まだまだ続くと予想されますので、引き続き感染予防対策が必要になってきます。看護連盟は看護の現場で起きている問題を届けたいと思いますのでご意見をお寄せください。

さて、今年度、ねたきり給与と言われた医療職俸給表（三）の改正が実現しました。これをきっかけに、看護職の専門性と役割の重要性に見合った給与や処遇改善を会員一人ひとりが取り組んでいかなければなりません。頑張っていきましょう！



日本看護連盟
会長
高原 静子

会員の皆様には平素より日本看護連盟事業にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルスが「5類」に引き下げられ、緩やかに患者数が増加している状況下で様々な場所で感染症に対応して頂いている会員の皆様から感謝と敬意を表します。

この度、2023年度日本看護連盟総会で次期参議院の組織内候補者予定者に「石田まさひろ参議院議員」が決定しました。看護職域代表の議員として2022年来の看護職の「補助金事業」「看護職員処遇改善評価料」の創設、「国家公務員医療職俸給表（三）」の改正と看護職のために尽力していただきました。皆で応援しましょう。

最新の規制改革法案には、看護師の免許更新やスキルアップの仕組みの改善、職場での負担軽減や労働環境の改善も含まれています。次期診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬の同時改定も看護職議員、看護を支援して下さる議員、看護協会等と連携し、要望が政策に反映するように力を合わせて頑張りましょう！



公益社団法人
徳島県看護協会
会長
森 恭子

徳島県看護連盟の会員の皆様こんにちは。

2023年度徳島県看護協会通常総会で承認いただき、会長を拝命いたしました森でございます。稲井前会長同様どうぞよろしくお願いいたします。

新興感染症や大規模災害への対応、地域包括ケアシステム推進の中、看護のニーズは高まっており、看護職確保や看護の質向上は重要な課題となっております。看護職確保には処遇改善が重要事項となります。国家公務員医療職俸給表（三）が改正され、4月1日から施行されています。この俸給表の改正は全看護職の処遇改善の大きな一歩だと思います。

徳島県看護協会は、看護職確保や看護の質向上等の課題解決に向けて、徳島県看護連盟と連携協働し、活動していきたいと思っております。

会員の皆様方には、今後も変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



受賞おめでとうございます。

厚生労働大臣表彰

三木 真澄 様 (吉野川医療センター)

「少子化社会における これからの看護」

いつもご支援いただきましてありがとうございます。今後、人口減少が進む中、人材を確保することはもちろんのこと、効率と生産性を重視した働き方への支援が必要です。限られた時間、労働力の中で、質が高く効率のよい看護を提供するにはどうしたらよいか、と常に考えています。

昨今、生成系 AI の技術革新が目まぐるしく進んでいます。信頼性や倫理的な課題を含みながらも、有益なツールとして様々な業種で導入されています。現在、AI 活用のメリット・デメリットを理解した上で、看護の現場にどのように活用できるのかを模索しています。記録や書類作成の自動化ができれば、患者さんと直接対話したり、ケアを提供する時間を増やすことができるかもしれません。生成系 AI の活用は、看護師の仕事をもっと鮮明にするのではないかと考えています。

看護を『選ばれる職業』にしたい。看護師の新しい働き方を、皆さまと一緒に創り上げて参ります。



衆議院議員
あべ 俊子

徳島県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらず後進の育成や看護政策の推進にご尽力を賜り誠にありがとうございます。たかがい恵美子も皆様の温かい励ましの下、衆議院では厚生労働委員会、東日本大震災復興特別委員会に籍を頂戴しております。また党政調では引き続き、性的マイノリティ特命委員会の委員長、女性の生涯の健康プロジェクトチームの座長を務め、先の国会では理解増進法を成立させていただきました。

来年度から始まる第三次健康日本21では、女性の生涯の健康が戦略の新たな柱となり、女性活躍・男女共同参画の重点方針2023等には、女性が尊厳と誇りをもって生きられる社会の実現に向け、生涯に渡る健康支援が頂立てされています。

年末には診療報酬と介護報酬の同時改定作業が本格化しますので、技術に見合う報酬評価とライフコースに沿った働き方改革のため、一層気を引き締めて精進して参ります。



衆議院議員
たかがい(高階)恵美子

徳島県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

社会全体で賃上げが進む中、看護職も一層の処遇改善を進めねばなりません。今こそ、賃上げに必要な医療機関等の収入を増やすために、診療報酬の基本的点数である入院基本料や訪問看護基本療養費等を大幅に引き上げる必要があります。現在、診療報酬の大幅な引き上げと、全ての看護職員の賃金引き上げを可能とするための財政措置を明示することを政府に求めています。

6月13日に開催されました、日本看護連盟通常総会において、次期参議院議員選挙の組織内候補予定者としてご承認をいただきました。初当選以降、組織代表の看護職議員として、看護協会が提言する看護政策実現のため力を尽くして参りました。これからも現場の声をしっかり受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動していきます。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



参議院議員
石田 昌宏

徳島県看護連盟の皆さまへ

平素よりお世話になっております。参議院議員として、1年が経過しました。年始から始まった第211回通常国会も閉会し、少しほっとしています。開会中は、参議院の委員会、党の会議など様々な場で、看護職の処遇改善、専門性の発揮、訪問看護への支援などについて訴えて参りました。「訪問看護の推進」については、来年度予算編成や重要課題への方向性を示す骨太の方針2023に記載がされ、今後の展開が期待されます。

閉会中も参議院の閉会中審査や自民党の会議がありますので、医療・看護に係わるものを中心に出席し意見を述べるとともに、これまで皆さまからうかがった様々な課題の解決に向けて厚生労働省との協議を行っています。

現場の声を国政に！立法府である国会の一員という自覚を持ち、皆さまがより良い看護を提供できる環境を整えることができるように引き続き取り組んで参ります。

今後ともご支援賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。



参議院議員
友納 理緒

2023年度 徳島県看護連盟役員・支部長紹介

会長 岩藤のり子

第一副会長 多田 春美

新 第二副会長 前川 輝実

令和5年度徳島県看護連盟通常総会での、日本看護連盟会長、高原静子氏による特別講演「看護職にとっての政策とは」を拝聴し、連盟の役割の大切さを改めて感じているところです。看護の現場には政治的手段でしか解決できない問題があります。看護職員1人1人の力を大きな政治力にするために、選挙で「投票に行く」という行動につながっていくよう、“届けよう看護の声を！私たちの未来へ”のスローガンのもと、会員の皆さま方のご支援、ご協力をいただきながら第二副会長としての役割を果たしていきたいと思います。

新 幹事長 篠原 静

皆様のご指導を頂きながら、連盟の一員として役割を遂行していきたいと思います。職場の環境づくり、地域医療のなかで施設との連携・支援体制の構築を図る制度設計が必須になります。皆様と共に会員確保、連盟が担う活動を勧めていきましょう。

新 財政部長 宮成みどり

幹事 住吉 貴美

幹事 佐藤 民江

新 幹事 尾田 由香

看護職が抱えるさまざまな問題の中には、政治的手段によってしか解決できない問題がたくさんあります。現場の声を目の前にして、手をこまねいては良い方向に進めません。看護職の代表を国政に送り、看護協会の目指す政策や意見を反映させ、解決していく必要があります。そのために私ができることは、現場の声を吸い上げ、看護職の一致団結を高める活動だと思っています。微力ではございますが、看護職の皆様のお役に立てることができるよう、尽力したいと考えております。よろしくお願いいたします。

監事 渡川 明子

監事 祖父江定子

顧問 小島 泰代

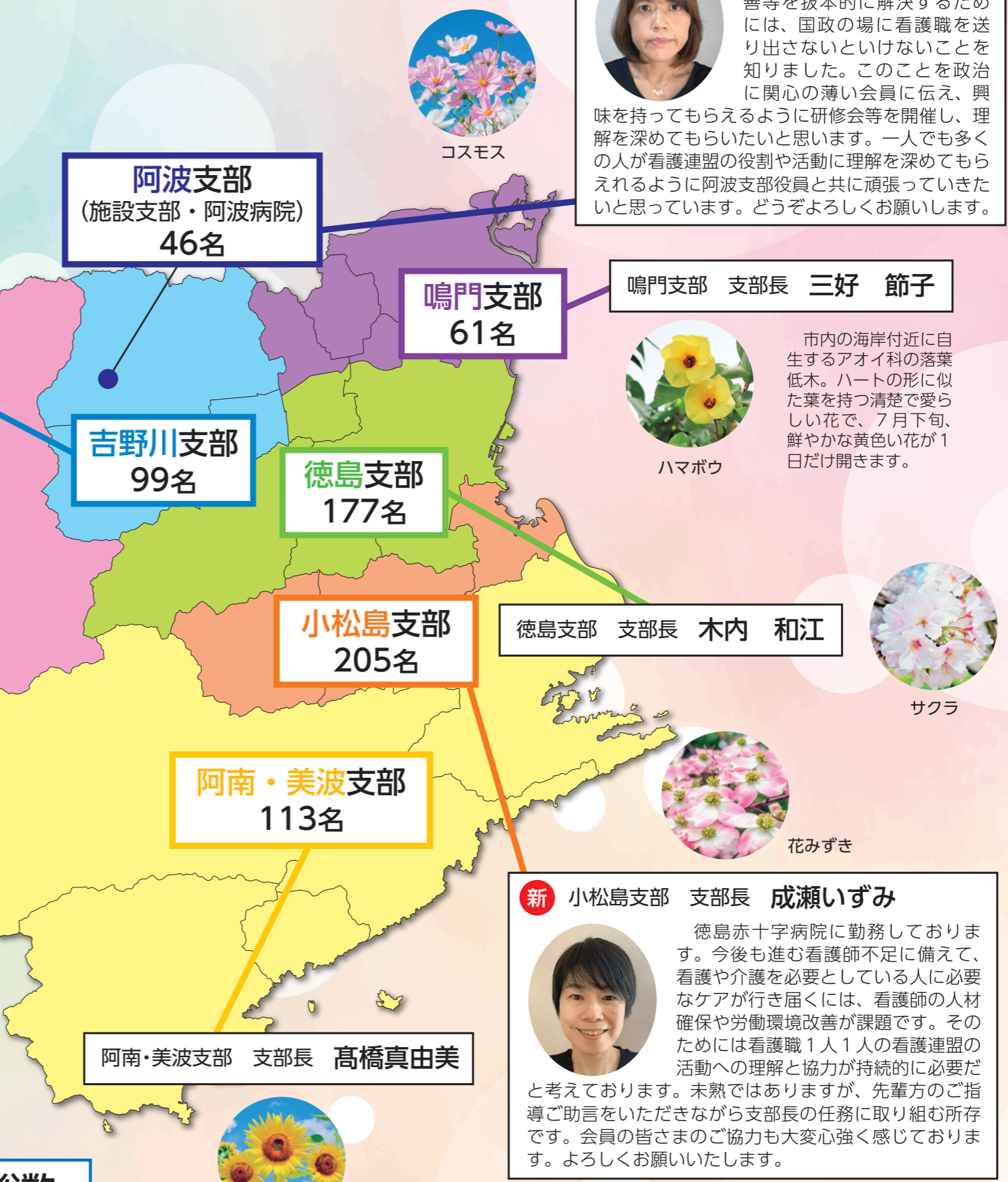
新 吉野川支部 支部長 元木ひろみ

昨年12月より吉野川支部の支部長をさせていただきます。今回、連盟の活動に参加させていただいて連盟会員でありながら勉強不足であったことを痛感しています。看護政策の改革や看護職の労働条件の向上のためには看護職の代表を国政に送ることが必須です。そのために看護連盟の活動と必要性を広く知ってもらい、1人でも多く入会してもらえるように頑張ります。また、働きやすい職場環境になるように現場の声を伝えていこうと思いますのでご協力よろしくお願い致します。

美馬・三好支部 支部長 宮成みどり

ラン科の多年草で、日当たりのいい湿地に生える。白い花弁が羽を広げたシラサギのように見えることから名付けられました。

徳島県の花「すだち」



新 阿波支部 支部長 本庄 和美

看護連盟の研修会に参加し、看護の問題や看護職の処遇改善等を抜本的に解決するためには、国政の場に看護職を送り出さないといけないことを知りました。このことを政治に関心の薄い会員に伝え、興味を持ってもらえるように研修会等を開催し、理解を深めてもらいたいと思います。一人でも多くの方が看護連盟の役割や活動に理解を深めてもらえるように阿波支部役員と共に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

鳴門支部 支部長 三好 節子

市内の海岸付近に自生するアオイ科の落葉低木。ハートの形に似た葉を持つ清楚で愛らしい花で、7月下旬、鮮やかな黄色い花が1日だけ開きます。

徳島支部 支部長 木内 和江

新 小松島支部 支部長 成瀬いずみ

徳島赤十字病院に勤務しております。今後も進む看護師不足に備えて、看護や介護を必要としている人に必要なケアが行き届くには、看護師の人材確保や労働環境改善が課題です。そのためには看護職1人1人の看護連盟の活動への理解と協力が持続的に必要だと考えております。未熟ではありますが、先輩方のご指導ご助言をいただきながら支部長の任務に取り組む所存です。会員の皆さまのご協力も大変心強く感じております。よろしくお願いいたします。

県連盟会員総数
735名
令和5年8月末現在

2023年度 日本看護連盟通常総会開催報告

徳島県看護連盟青年部 部長 近藤 淳司

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことにより、令和5年6月13日、ザ・プリンスパークタワー東京に全国から579名の参加者が集い総会は開催されました。徳島県からは岩藤会長、多田第一副会長、川西第二副会長、渡川監事、青年部近藤の5名が出席しました。

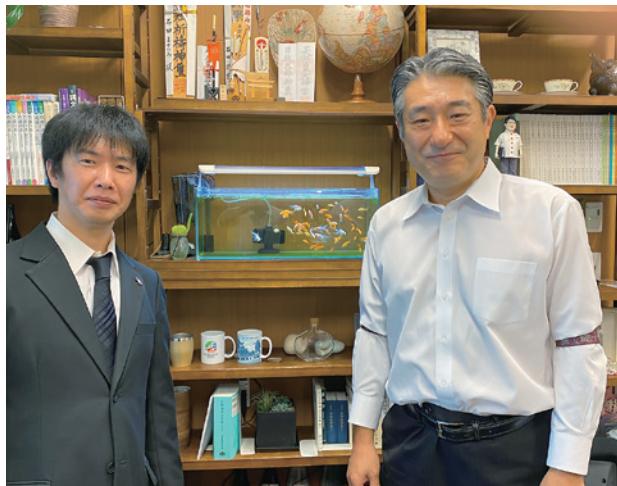
開会にあたり高原静子日本看護連盟会長からは、新型コロナウイルス感染症の発生から3年が経過し、感染症法上の位置づけが5類感染症に移行することが決定され、人々のいのち・健康と経済活動の発展の両立へと舵がきられたこと、コロナ禍



において医療や看護提供体制に係る様々な課題（看護職員の確保に関する問題、過酷な労働環境等）が多くの国民の知るところとなったこと、また、2022年2月に始まった補助金事業、10月からの看護職員処遇改善評価料の新設、2023年4月国家公務員医療職俸給表（三）の改正等、看護職に追い風が吹いたことにふれられました。そして、さまざまな看護政策実現のためには、『現場の声』を届ける私たちの組織の声こそが政治を動かす原動力となるため共に力を合わせ進んでいきましょう、と力強く話されたのが印象に残りました。

続いて岸田総理大臣、世耕参議院自民党幹事長、加藤厚生労働大臣、永岡文部科学大臣、看護職代表の議員であるあべ俊子衆議院議員、高階恵美子衆議院議員、石田昌宏参議院議員、友納理緒参議院議員からも新型コロナウイルス感染症対応における看護職の果たした役割や医療現場の大変さに、感謝の意を表していただきました。

コロナ禍の看護職の仕事を振り返ってみると、感染者への対応だけでなく、感染症予防に対しても多くの時間と人員を要し、過酷な環境の下で働かざるを得ない状況でありました。そのような中、感謝を下さる方もいれば、看護職というだけで疎まれる方もおり、身体的のみならず、精神的にも大きな負担がかかり、離職する看護職も増えました。そういった状況を改善していくために、現場の声を政治に届けて



いくことが重要であり、看護職代表の国会議員を国会に送り出していくことが必要であると改めて実感しました。

今回の総会では、第27回参議院議員選挙組織内候補予定者についても審議され、賛成多数で『石田昌宏』参議院議員に決定しました。あらゆる看護の現場で、『今日も一日いい看護ができた』と思えるように取り組んでいきたいと決意表明されました。第27回参議院議員選挙まで残すところ約2年、看護職の思いや声を国会に届けていくために、青年部も一丸となり応援していきたいと思っております。

2023年度 全国青年部代表者ミーティングに小泉進次郎衆議院議員が出席

徳島県看護連盟青年部 部長 近藤 淳司

『2023年度 全国青年部代表者ミーティング』は、ハイブリッド形式による開催となり集合とオンラインで114名の参加がありました。高原静子日本看護連盟会長の挨拶から始まり、石田まさひろ参議院議員、友納理緒参議院議員より青年部へメッセージをいただきました。その後、青年部活性化委員より2022年度の活動報告、2023年度の活動計画へと議事が進みました。



青年部の今後の活動については、「若手会員の活性化の促進」「青年部活動の基盤づくりの強化」の2本柱として取り組んでいきます。次にグループワークでは、①次世代型選挙戦略の検討、②看護連盟会員になることの意義（Z世代向け）、③今やるべきSNS広報戦略の在り方、④看護連盟のデジタル活用の4つのテーマについて他県の青年部と活発な話し合いができました。



続いて、「進次郎さんと語るニホンの未来」と題して、小泉進次郎衆議院議員を迎えて講演と質疑応答が行われました。講演では、小泉議員が、「何事も自分事として取り組んでいくことが大事。私も奥さんの妊娠・出産という経験があって初めて、自分事としてとらえることができた。」と話されたのが非常に印象深かったです。わたしも「看護の未来をどうしていくか」を自分事としてとらえ青年部の活動を盛り上げていきたいです。さらに、質疑応答では、青年部の質疑に快く答えてくださり、現職の国会議員と直接会話を交わし、現場の声を届けるという貴重な経験をすることができました。

2023年度 徳島県看護連盟通常総会報告

日時：2023年6月18日(日) 13:00~16:00
場所：徳島県看護会館 3F 大研修室
参加者：会員82名、役員9名、計91名

美波・阿南支部長 高橋真由美

初夏の風に肌も汗ばむ頃、徳島県看護連盟通常総会が開催されました。100名を超える参加申込から一変して、第9波が徳島県内でも起こり、相次いで不参加の連絡をいただきました。医療現場では収まることのない厳しい現状が続いていることをお察し申し上げます。



この度、来賓としてお招きした日本看護連盟会長高原静子氏に「これからの看護連盟のあり方」をテーマで特別講演をしていただきました。社会を動かすためのルール（政治・法律・政策）について、詳しくわかりやすく説明をしていただき、私たち看護職が自分のことだと認識をし、仲間を増やしていかなければいけないと強く意識を新たにしました。



総会は、石原美花氏（鴨島病院）、岩本尚美氏（徳島県立中央病院）を議長に選出し、報告事項、審議事項について、皆様のご協力のもと原案通り可決され終了しました。

令和5年度

日本看護連盟通常総会において

石田 昌宏 議員

第27回参議院議員選挙 組織内候補予定者に決定



【プロフィール】

看護師・保健師 参議院議員

1990年、東京大学医学部保健学科卒業。聖路加国際病院（内科）東京武蔵野病院（精神科）に勤務。その後、日本看護協会の政策企画室長として従事。続いて38歳の時、日本看護連盟幹事長に就任。2013年、比例区にて参議院議員に初当選。現在、参議院議員二期目として活躍中。

- ◎医療従事者に対する風評被害の撲滅
- ◎新型コロナウイルス感染症対応に関する診療報酬の増額分の現場への浸透
- ◎コロナ最前線である医療現場への看護職員確保対策
- ◎慰労金の確保
- ◎高難度医療機器取り扱いのための専門医療従事者派遣の推進
- ◎医療従事者が勤務中に感染した場合の労災適応
- ◎訪問サービス等の手続的な要件の緩和
- ◎診療報酬における要件緩和措置
- ◎医療機関の経営の維持
- ◎医療機関の倒産の回避
- ◎PPE（防護具等）を現場に送るシステムの構築
- ◎厚生労働省からの重要通知に「訪問看護ステーション」に明記させる
- ◎訪問看護ステーション等からの体調管理にICTや電話対応することへの規制緩和
- ◎訪問看護ステーション、在宅コロナ患者を診たときの加算増設
- ◎開業助産師の収入源に対する緊急措置
- ◎看護学校での実習要件の緩和
- ◎保健所等の体制整備
- ◎妊産婦への対応
- ◎治療薬の研究促進を強力に推進
- ◎高齢者施設の感染防止対策の強化

YouTube へのアドレス https://youtu.be/_3dxLw21h4k



石田昌宏議員の政策や活動がよくわかる動画 Youtube（動画）があります。動画時間は11分ぐらいです。

メルアド、QRコードから是非ご覧ください。

2月18日には、石田昌宏議員を迎え看護連盟・看護協会合同研修会を予定。ご参加をお待ちしています。

2023年度徳島県看護連盟活動計画

重点方針：見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

(太字は新規項目)

	目 標	方 針	活 動
政治力・政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の選出・支援	1) 第27回参議院議員選挙における組織内候補者の支援 2) 看護職国会議員の支援 3) 公職選挙法の遵守	1) ① 第27回参議院議員選挙で、組織代表候補者を決定後、選挙対策会議を立ち上げる ② 選挙活動方針を決定し、計画立案する 2) 看護職国会議員の知名度向上及び活動状況を周知する 3) ①看護管理者を対象とした教育研修を企画する ②選挙実戦の手引きや選挙のノウハウを活用し、コンプライアンスに基づいた安全な活動を実践する
	2. 看護政策実現と看護を理解する議員の確保	1) 県選出の国会議員・地方議員との連携強化 2) 現場の声の把握と改善 3) 新型コロナウイルス感染対策政策の推進 4) 看護連等の設置と活動の促進	1) 看護政策実現に向けて、看護に理解のある地方議員との連携と活動支援する 2) ①議員との意見交換会を実施し、看護政策要望(書)等につなげる ② 「現場の声」をより多く集めるための広報活動を行う(入力窓口を増設) 3) 感染対策の現状を把握し、更なる改善を看護職国会議員に要望する 4) ①地方議員に看護政策の必要性の理解を図る ②勉強会や施設視察会の開催 ③議員主催の講演会等への参加 ④研修会の講師を議員に依頼 ⑤県議会への傍聴
組織力の強化・拡大	1. 看護連盟・看護協会の連携・協働	1) 看護連盟と看護協会との連携強化	1) ①看護協会との意見交換会を年2回開催する ②会員確保や選挙の投票率UPに向けて協力体制を構築する ③全国協会連盟会長合同会議に参加し、連携を図る ④看護協会総会・看護連盟総会に両会長が相互に参加する ⑤協会と連携した要望活動・陳情等を行う ⑥相互のイベントに相互が参加する機会を多くもつ ⑦協会開催の研修会終了後に連盟の紹介の機会をもつ
	2. 広報活動の強化充実	1) 会員に向けた広報活動の充実・強化 2) インターネットを活用した有効な連盟活動のPR	1) ①機関誌アンフィニ・会員ハンドブック、各種グッズを活用し情報提供の継続・充実を図る ②会員に連盟だよりを発行する 2) ①LINE アカウント、Web版アンフィニの活用とホームページの内容更新と充実 ② 日本看護連盟主催のSNS研修会に参加する ③ 役員・支部長・リーダーは、看護職国会議員のSNSを登録し、情報を拡散する
	3. 県・支部・会員の主体的活動の強化	1) 本部・県・各支部・施設・会員間の情報の共有化 2) 自律した会員の育成を目指した研修の推進	1) ①県・各支部の活動目標を設定し、評価する ②本部・県連盟・各支部・会員の情報収集・発信を効果的に行う(会議・メール・文書・ホームページ他) ③県役員会・支部役員会へ相互参画し、必要な情報収集・発信をする 2) ① 各施設・各病棟にリーダーの配置とリーダー育成のための研修への参加(日本看護連盟の教育企画を用いて) ②看護管理者・看護教育者に看護政策セミナー等への参加と政治参加促進
	4. 会員数の確保対策	1) 2023年度の会員目標数の設定 2) 会員入会の促進・退会者の防止 3) 学生会員の確保	1) ① 会員数780名を目標 2) ①施設訪問による情報提供・情報交換・現場の声収集の機会をもつ ②看護代表者への依頼(電話・施設訪問)し、連盟活動の周知をする ③退職者に特別会員へ入会を勧誘する ④青年部・OB部の会員確保と活性化 ⑤ 青年部活動として、他県とのコラボ企画を支援する 3) ①看護学校で連盟の役割について講座実施を推進 ②学生にリーフレットを配布し入会を促進する
	5. 支部組織の充実・強化	1) 支部組織の強化・支部組織リーダーの意識の強化 2) 各支部会員のモチベーションの強化	1) ①支部担当の役員を配置し、支援を強化する ②各部署で役割を発揮できるリーダーを育成し、連盟の役割を認識する 2) 看護職国会議員や地方議員との意見交換会等を開催し、会員の政治参画意識を向上させる
会員の福祉の充実	1. 災害への対応	1) 災害発生地への支援	1) ①中・四国ブロックとの情報交換をする ②看護連盟・看護協会からの情報収集を行う ③災害支援への対応
	2. 福利厚生への対応	1) 災害・慶弔時の適切な対応	1) 日本看護連盟内規に基づき、災害見舞・慶弔へ対応する
	3. 諸問題への対応	1) 会員の安全の保障 2) 本部や専門家と連携した迅速な問題解決	1) コンプライアンスに基づく政治活動、選挙運動のための情報交換を行う 2) 本部や専門家等と連携を密にし、適切に対処する

今後の研修会予定

	月・日	曜日	時間	場所	研修名	テーマ・講師
県	12月17日	日	14:00 ～16:00	教育会館 5階ホール	第2回リーダー 研修会	テーマ:「人生のハッピーエンドを支えるために」 ～人生会議(ACP)のススメ～ 講 師:木下英孝 (木下ファミリークリニック院長)
	2024年 1月7日	日	13:30 ～15:15	教育会館	管理者セミナー	テーマ:今こそ伝えたい!燃え尽きる前にやっ てほしいこと～適応障害を克服した医 師からの提言～ 講 師:小野容岳(東海大学医学部附属病院)
	2024年 2月18日	日	13:30 ～15:30	徳島県 看護会館	看護協会・看護連 盟合同研修会	テーマ:看護政策の動向から今後求められる看 護を考える 講 師:石田昌宏(参議院議員)
各支部	10月29日	日	14:00 ～14:30	ふれあい 健康館	徳島・鳴門合同研 修会	テーマ:看護職国会議員の活動報告 講 師:岩藤のり子(徳島県看護連盟会長)
			14:30 ～15:30			テーマ:ストレス解消!アート体験 講 師:久保和子(臨床美術士)
	10月8日	日	10:00 ～12:00	徳島県立 西部防災館	吉野川・美馬三好 合同研修会	テーマ:災害時の対応について 講 師:徳島県災害ゼロ作戦課
	11月30日	木	17:00 ～18:15	阿波病院	阿波支部研修会	テーマ:ヨガで免疫力強化とストレスが解消で きる 講 師:深田比加里(健康運動指導士)
	11月 ～12月頃	検討中		小松島支部研修会		テーマ:アロマセラピー(仮) 講 師:
	阿南・美波支部研 修会			テーマ:徳島県看護連盟の活動 座談会「アロマでリフレッシュ」 講 師:		
OB部	11月18日	土	13:30～	レキシル とくしま 埋蔵文化財 センター	OB研修	テーマ:勾玉を通して古代文明を想う 講 師:レキシルとくしま埋蔵文化財センター 職員
青年部	12月9日	土	10:00～	ふれあい 健康館	ポリナビワーク ショップin徳島	テーマ:「その時、あなたはどうしますか?何が できますか?」 講 師:長尾紀子(徳島県栄養士会 管理栄養士)

2023年度要望書

看護連盟支部と徳島県との意見交換会が下記の日程で開催されました。看護連盟からは、会長、第二副会長、幹事長の3名で出席し、「2023年度要望書」について国・県に対して要望し、その後、意見交換会をしました。意見交換会に入る前に、衆議院議員あべ俊子さんが来県中でしたので、ご挨拶をお願いいたしました。

自由民主党徳島県支部連合会は、会長に中西祐介参議院議員、政調会長に井下泰憲氏に交代し若返りを図られていました。

ご理解いただけたかどうか心配ですが、精一杯要望を伝えて参りました。

日 時: 2023年9月7日(木) 9:30～10:00

場 所: 徳島グランヴィリオホテル1階

参加者: 会長 岩藤のり子、第二副会長 前川輝美、幹事長 篠原静

要望事項

1. すべての看護職員の処遇改善の実現(県及び国への要望)
2. 地域包括システムにおける看護提供体制の充実(県及び国への要望)
 - 1) 県内の訪問看護サービスの充実・強化委・財政的支援
 - 2) 介護施設等における人員配置基準の見直しと強化
3. 社会のニーズに応え得る看護職の人材育成・確保・定着への支援(県及び国への要望)
 - 1) 看護基礎教育4年制の推進
 - 2) 看護師の働き方改革の推進

研修会報告

令和4年度第2回リーダー研修会に参加して

高橋真由美

講師：石田 昌宏 参議院議員

テーマ：「これからの看護、どう変わる？どう変える？」

日時：令和5年1月16日(日)14:00~16:00
場所：藍住町総合文化ホール 1階小ホール
参加者：47名



徳島県の特産物「藍染」の産地の会場は藍染のタペストリーが印象的で、豊かな雰囲気のある会場でした。

研修の内容は、①処遇改善について（医療職への賃金アップ、医療職俸給表（三））、②働く看護師の減少（高齢者の減少とともに医療費は減少、人口減少し続ける今後は看護管理の見直しが必要）、③看護職の働き方（多様性・多機能）についてでした。これからの看護にどう対応していくか、ファーストペンギンになる勇気が必要。また、変化の時代において現役の看護師には柔軟に対応できるためには変化が必要。そして心構えとして大切なのは自律心。自分で考えて、自分で行動して、自分で責任をとる、今後の看護には「自律」が求められる。という熱いメッセージをいただきました。



令和4年度徳島県看護協会・看護連盟合同研修会に参加して

川西 誠子

講師：友納 理緒 参議院議員

テーマ：「看護の未来を考える」

日時：令和5年2月19日(日)13:30~15:30
場所：徳島県看護会館 3階大研修室
参加者：会場31名 WEB46名 合計77名

参議院議員に初当選後から現在までの、国会議員としての活動、取り組みを時系列で分かりやすく説明がされた。内容は①看護職員の賃金を決める仕組みと医療職俸給表の改正の経緯、②マイナンバー制度を活用した看護職の人材活用システム化事業、③看護教育の資質向上、④妊娠・出産に係る切れ目ない支援の必要性、⑤外来における人員配置の見直し等、看護職を取り巻く様々な問題点についてであった。今後の看護の未来を変えていくためには、看護の現状を理解し発信していける国会議員の必要性を再認識した。今後も国政報告の機会を持ち、看護職へ伝えていく必要がある。



2023年度会員募集中！

看護連盟の活動を支えるのはあなたです！
一緒に看護の声を届けましょう！！

徳島県看護連盟に入会しませんか？

徳島県看護連盟では、令和5年度の正会員・特別会員・賛助会員の入会を受け付けています。

日本看護連盟
年会費5,000円




徳島県看護連盟
年会費3,000円



年会費
合計8,000円

☑気軽に施設の連盟会員へお問い合わせください♪



届けよう看護の声を！
わたしたちの未来へ

看護連盟マスコットキャラクター



カンタクん



レンコちゃん

編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染症法上における分類が「5類」に引き下げられ早4ヶ月が経過しました。友人たちとの食事会や会話が増え、笑顔になれる機会も多くなってきたのではないのでしょうか…

看護連盟主催の研修会も集合（対面）研修が中心となっています。各支部でも様々な研修が計画されています。皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

（広報委員一同）

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。 今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- 学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- 高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

*他、施設内研修などご相談承ります（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

◆セミナーに関しては、
二次元バーコードより
お問い合わせください。
担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛中四国販売株式会社
〒761-0301 香川県高松市林町2518-7

香川営業所
0120-301-507

